

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市がんばる地域応援補助事業審査会		
開催日時	令和2年12月15日(火) 午前9時から午後0時10分まで		
開催場所	みよし市役所 3階 研修室1・2・3		
出席者	<p>委員 加藤 武志 (中京大学現代社会学部講師 まち楽房有限会社) 松波 廣昭 (区長会代表 東山区長) 三島知斗世 (NPO法人ボランティアネイバーズ) 村田 信光 (政策推進部長) 深谷 正浩 (市民協働部長)</p> <p>事務局 山田市民協働部次長兼協働推進課長、 瀧元協働推進課副主幹、山口協働推進課主任主査、 松下協働推進課主事</p> <p style="text-align: right;">(計9名)</p> <p>傍聴者 0名</p>		
次回開催予定日	—		
問合せ先	<p>協働推進課 担当者名 松下 電話 0561-32-8025 ファクシミリ 0561-76-5702 メール kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp</p>		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録全文 ・議事録要約 	要約した理由	—
審議経過	<p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 団体プレゼンテーション 3 審査 4 事業採択について 		

<p>会議録 開会</p>	<p>山田課長</p>	<p>みなさまおはようございます。 本日は、お忙しい中、お集まりいただき、大変ありがとうございます。 只今より「令和2年度みよし市がんばる地域応援補助事業審査会」を始めます。 最初に礼の交換を行います。 皆様、ご起立をお願いいたします。 一同礼。 ご着席ください。 本日の会議は、「みよし市がんばる地域応援補助事業審査会運営要綱」に基づき開催させていただきます。 本日の傍聴人は0人となります。 初めに、加藤会長より、一言ごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>あいさつ</p>	<p>加藤会長</p>	<p>おはようございます。新型コロナウイルス感染症が流行している中、近い距離で話ができない状況ではありますが、少しでも有意義な審査ができるよう努めたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
<p>議題</p>	<p>山田課長 山口主任主査</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、次第に従いまして、順次進めていきたいと思っております。本日の選考方法及びスケジュールを事務局から説明させていただきます。 それでは、本日のスケジュールと選考方法の説明をさせていただきます。最初に、令和2年度採択事業分から、がんばる地域応援補助金の対象事業を拡充しておりますので、そちらの内容についてご説明いたします。令和2年度採択事業分より、地域を限定しない市民活動団体の公益活動や、小規模な公益活動を幅広く支援できるよう、補助対象事業を二つにし、募集を行いました。一つ目は昨年度までと同様で、行政区や地区コミュニティ推進協議会より事業実施について同意を得ている市民活動団体を対象とし、昨年度までは上限50万円だったものを、上限30万円に変更して募集を行っております。もう一つの事業は今年度より新たに追加した補助事業で、行政区等の同意を不要とし、市民活動団体による公益活動事業に対して、一年当たり上限10万円の補助をすることとして募集を行いました。 本日の審査については、30万円上限の事業が2事業、10万円上限の事業は4事業の採択申し込みがありましたので、計6事業の審査をお願いいたします。 それでは「みよし市がんばる地域応援補助金交付団体選考方法」をご覧ください。 このあと9時10分から各団体のプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの順番は次ページに記載されております。最初に、行政区等の同意がない上限10万円の事業のプレゼンテー</p>

<p>プレゼン テーション</p>	<p>三島委員</p>	<p>ションを行い、その後行政区等の同意がある上限30万円の事業のプレゼンテーションを行います。行政区等の同意のない4事業につきましては、団体からのプレゼンテーションを5分間行い、プレゼンテーション終了後に委員の皆様からの団体への質問時間を5分間予定しております。続いて、行政区等の同意がある2事業については、10分間のプレゼンテーションを行い、委員の皆様からの質問時間を10分間予定しております。</p> <p>団体退場後に、配布させていただきました審査項目委員評価表により各団体の事業について採点をしていただきますようお願いいたします。行政区等の同意がない4事業と、同意がある2事業の2枚に分けて準備しておりますので、団体毎に採点をお願いいたします。</p> <p>次に審査の基準についてですが、「地域課題の妥当性」「公益性」「主体性」など7項目の基準を設けており、審査の着眼点に沿って、5点の「非常に優れている」から、1点の「劣る」までの点数をつけていただき、これらの平均点数の高い団体から順番に順位を決定いたします。また、審査項目の最後にある「地域性」については、「行政区等との課題共有」が必須となるため、行政区等の同意がない4団体については、審査の対象外となっております。行政区等の同意がある2事業については、この「地域性」の項目を含めて審査をお願いします。行政区等の同意がない4事業は6項目、行政区等の同意がある2事業は7項目の審査項目という形でお願いいたします。</p> <p>なお、評価が著しく低い1点の評価がある場合は、委員の皆様から採択について協議をしていただきます。</p> <p>プレゼンテーションは、各団体入れ替わりの時間を含め、行政区等の同意がない4事業は各15分、行政区等の同意がある2事業は各25分を予定しており、今回、申請をいただきました6団体のプレゼン終了時間は11時25分頃を予定しております。</p> <p>その後、休憩を挟み、11時30分頃から協議・採択をお願いしたいと思います。</p> <p>プレゼンテーションの進行は、事務局で行わせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、団体の準備が整うまでしばらくお待ちください。</p> <p>それではART LAB (BLUE+)より提案事業のプレゼンテーションを行います。よろしくお願いいたします。</p> <p>【ART LAB (BLUE+) プレゼンテーション】 2名</p> <p>ありがとうございました。先ほどのプレゼンに関しまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p> <p>展示会を実施していくということですが、会の中での役割分担や</p>
-----------------------	-------------	--

		<p>体制作りをどのように行っていこうと考えていますか。</p> <p>ART LAB (BLUE+)</p> <p>役割分担としては、代表と事務局スタッフを中心に実施しますが、三好丘中学校の相談員の先生や北中学校の指導員の先生たちがボランティアとしてよく手伝ってくださっていますので、声掛けすれば展示会も同じくお手伝いいただけると思っています。また、子どもたちと一緒に展示会の準備をしていきたいと思っています。</p> <p>三島委員</p> <p>たくさん協力者がいらっしゃると思いますが、代表者だけではなく、協力者への呼びかけを会の中でしっかり役割を分担しながら実施し、運営体制を充実させていけばいいと思います。</p> <p>ART LAB (BLUE+)</p> <p>しっかり役割分担を考えていきたいと思っています。</p> <p>加藤会長</p> <p>作品を皆さんに見てもらうために、どういう広報や宣伝をしていこうと思いますか。</p> <p>ART LAB (BLUE+)</p> <p>口コミや、チラシを作成し知り合いの店に置いてもらうことを考えています。また、代表が教員のため、学校の特別支援関係の先生にチラシを配布し、展示会の宣伝をしていきたいと思っています。</p> <p>加藤会長</p> <p>展示会当日だけではなく、準備の過程を含めて記録し共有することが、協力者の貢献感の一つとなるのではないのでしょうか。</p> <p>このような事業の場合、作品の素晴らしさはもちろんあると思いますが、周りに認知されないことが多くあります。知っていただくための工夫をしたり、知恵を出し合うようなアクションを一緒に起こすことにより、より意味が出てくるのではないのでしょうか。</p> <p>ART LAB (BLUE+)</p> <p>ありがとうございます。参考にさせていただきます。</p> <p>山口主任主査</p> <p>それではお時間になりましたので、ART LAB (BLUE+)のプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>委員におかれましては、採点をお願いいたします。</p> <p>【ART LAB (BLUE+) 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>それでは続きまして、みどりっこサポーターのプレゼンテーションを行います。よろしくお祈いします。</p> <p>【みどりっこサポーター プレゼンテーション】 1名</p> <p>ありがとうございました。ただいまのプレゼンテーションに関しまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p>
採点		
プレゼンテーション		

採点	松波委員	<p>団体構成員名簿によると構成員が3名ということですが、今後人数が増えるのでしょうか。また、この3名で年間行事をすべてやっていくのでしょうか。さらに、PTAの下で活動するのか、または対等の立場で活動するのか、会としてどのような意識をお持ちでしょうか。</p>
	みどりっこサポーター	<p>PTAの会員としては約30名います。コロナ禍において、すべての方に了承を得るのは難しいため、名簿には世話人として3名の名前だけを記入しております。実際に活動する人数は30人以上おり、活動時に動ける人が動きます。</p> <p>今年はPTAと並行して活動をしてきました。来年度以降はPTAから離れた組織として、それぞれフットワーク軽く活動していきます。</p>
	加藤会長	<p>多岐にわたる活動内容となっておりますが、メンバーが代わった後も活動を続けていけるかどうかについて、どのようにお考えでしょうか。</p>
	みどりっこサポーター	<p>PTAの活動は一年を通して忙しいというより、スポットの活動が多いです。よって、スポットでその都度動くことができる人を集めて活動した方がいいのではないかと考えています。地域の老人会の助けがあることと、小さなお子さんがある方々の学校への関心の高さを感じるため、今後も続けていけそうだと思います。</p>
	松波委員	<p>2、3年後の計画はどうなっていますか。</p>
	みどりっこサポーター	<p>行政区より予算をいただき、活動していきます。</p>
	山口主任主査	<p>以上でみどりっこサポーターのプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>委員におかれましては、採点をお願いいたします。</p> <p>【みどりっこサポーター 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>それでは続きまして、みよしの自然環境を守る会のプレゼンテーションを行います。よろしくお祈いします。</p>
プレゼンテーション	三島委員	<p>【みよしの自然環境を守る会 プレゼンテーション】 3名</p> <p>今回の事業は、今まで体験してきたことをまとめて今後に生かすとありますが、このまとめというのは、活動してきたことを映像で振り返り、意義について深く学習するというところでよろしいでしょうか。さらに、まとめをしたことで12月以降にどのように変わるのか、もう少し具体的に教えてください。</p>

	みよしの自然環境を守る会	今年8月に、大学生と一緒に写真展と公開講座を実施しました。講座で過去の活動を振り返った際、自分たちの活動がどういう意義があるのか大変よくわかったという意見が多くありました。今後はもう少し事業発展させていきたいと思っています。
	村田委員	南中学校を中心に考えているとのことですが、参加されるメンバーは全市で考えているのでしょうか。
	みよしの自然環境を守る会	全中学校へ案内を出して参加者を募ります。今まではさんさんの郷を中心にやってきましたが、振り返り活動をしっかりするためには室内空間が大事だと感じています。屋外ですと、活動に目が向いてしまって、学習がおろそかになってしまうからです。 よって、事業実施の場所は南中学校体育館を借りることにしています。
	村田委員	今回は活動より学習、ということですか。
	みよしの自然環境を守る会	子ども達は話だけを聞き続けるのは難しいため、映像を見たり、実際に作ったり食べたりしながら、学習を深めていきたいと思えます。
	加藤会長	参加者は無料で参加するのでしょうか。
	みよしの自然環境を守る会	大学生は無料です。 子ども達からは年会費をいただいていますので、そこから運営費を出しています。ですが、それだけだと足りないので、今回補助金を申請いたしました。
	山口主任主査	以上でみよしの自然環境を守る会のプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。 委員におかれましては、採点をお願いいたします。
採点		【みよしの自然環境を守る会 退場】 【委員採点】
		それでは続きまして、みよし市郷土史研究会のプレゼンテーションを行います。よろしくお願ひします。
プレゼンテーション		【みよし市郷土史研究会 プレゼンテーション】 3名
	加藤会長	発行した小冊子をどのように活用していくか、具体的に説明をお願いします。
	みよし市郷土史研究会	各行政区に配布しますので、行政区の行事としてウォーキング等で使用していただきたいと思います。

	加藤会長	作成者側から、活用方法について提案することを考えていますか。
	みよし市郷土史研究会	行政区より要望があった場合に、ウォーキングの案内をする等の対応をしていければと思います。行政区の区長へ、要望いただければいつでも対応できる旨を伝えていきます。
	松波委員	配布された試作品の小冊子を拝見していますが、地域の小さな史跡や、民族・伝承などが掲載されていません。どのような内容を想定しているのでしょうか。
	みよし市郷土史研究会	「目で見るとみよし」として、視覚でわかりやすいものを想定しています。すべての史跡や伝承を掲載するのは難しいですが、おもしろそうなものは取り上げていきたいと思っています。
	村田委員	目に見えるものだけが掲載の対象になりますでしょうか。
	みよし市郷土史研究会	三好町誌には伝承などを含め、詳しい内容が掲載されていますが、一般の方には難しい内容となっています。目で見るとわかりやすい手引きを作成し、興味をもつていただくきっかけにしてほしいです。
	山口主任主査	以上でみよし市郷土史研究会のプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。 委員におかれましては、採点をお願いいたします。
採点		<p>【みよし市郷土史研究会 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>それでは続きまして、山伏行政区のプレゼンテーションを行います。よろしくお願いたします。</p>
プレゼンテーション		<p>【山伏行政区 プレゼンテーション】</p> <p>3名</p>
	加藤会長	今回の事業で日本語を学ぶのは、どのような外国人の方でしょうか。
	山伏行政区	<p>山伏住宅に住む外国人主婦の方や、技能実習生を対象としています。長年日本に住んでいるが日本語が話せない方や、日本語は話せるが、日本語を教えるノウハウがわからないという外国人の受け入れを考えています。</p> <p>運営側で選定した教科書を日本語が話せる外国人に勧めることで、彼らから新しく日本に来た外国人へ、日本語や日本のルールを教えることができるような体制づくりができると考えています。</p>
	三島委員	補助が終了した後の資金調達についてはどのように考えていますか。

	山伏行政区	4年目以降は行政区予算を割り当てる予定です。初年度は必要な教材を補助金で購入します。
	松波委員	参加希望されている方々だけではなく、参加されない外国人住民をどのように巻き込んでいこうと考えていますか。
	山伏行政区	年に2回、交流会を実施します。山伏日本語クラブ参加者だけではなく、山伏住宅に住むすべての方に対して案内を出します。行政区の行事に追加して実施できればと思います。
	加藤会長	どのような人が山伏日本語クラブを運営するのか事前に知っておいてもらうため、事業開始前に、交流会のようなものを実施するのはいかがでしょうか。知っている方が運営しているとわかれば、参加のハードルも下がるのではないかと思います。
	山伏行政区	2月中旬に、参加できる曜日等を設問としたアンケート調査を実施し、その結果を元に3月中旬にプレオープンという形で教室を開始します。
	三島委員	他市では、小さなお子様がいて勉強の場に行きにくい主婦の方に向けて託児を実施している例があります。主婦層を対象としているとのことですので、調査の中で状況を確認し、参加していただけるよう工夫をしていくといいと思います。
	山伏行政区	現在、幼稚園児がいる世帯が1世帯あります。今後必要となれば託児も検討していきたいと思います。
	山口主任主査	<p>以上で山伏行政区のプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>委員におかれましては、採点をお願いいたします。</p> <p>【山伏行政区 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>それでは続きまして、東山行政区のプレゼンテーションを行います。よろしくお願ひします。</p> <p>【東山行政区 プレゼンテーション】</p> <p>1名</p>
採点		
プレゼンテーション	加藤会長	打合せ議事録を見ると、若い世代の方が多く参加されているのがわかります。事業実施に対して、若い世代の方の反応はいかがでしょう。
	東山行政区	自分たちの排水がどのようになっているのか、現状を今まで知らなかった方が多くいました。行政区の会議に出席するだけでなく、11月に行政区で清掃を実施した際にも、17名の若い世代の方が

採点 集計 採決	村田委員	<p>参加してくれました。その中には初めてお会いするような方もいらっしゃいましたが、現状を知り、今後も引き続き事業に協力いただけるのではと思っています。</p> <p>事業を実施する土地について、教えていただけますか。</p>
	東山行政区	<p>4人の地主の方が関わっていらっしゃいます。側溝がある箇所地主は東山行政区の宝栄地区の方ですが、事前にこの事業についてお話をさせていただいており、いい事業だとおっしゃっていただいております。</p> <p>事業開始前に必ず同意を取って、事業を実施いたします。</p>
	山口主任主査	<p>以上で東山行政区のプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>委員におかれましては、採点をお願いいたします。</p>
		<p>【東山行政区 退場】</p>
		<p>【委員採点】</p>
		<p>【採点集計】</p>
	山田課長	<p>それでは、ここからの取り回しは、「がんばる地域応援補助事業審査会運営要綱」第6条第1項の規定により会長にお願いしたいと思います。</p>
	加藤会長	<p>採点どうもありがとうございました。では総合判定について事務局のほうから説明をお願いします。</p>
	山口主任主査	<p>まず、行政区の同意のない4事業の結果ですが、1位がART LAB(BLUE+)、2位がみどりっこサポーター、3位がみよしの自然環境を守る会、4位がみよし市郷土史研究会となりました。</p> <p>なお、審査項目の将来性の項目について、みよし市郷土史研究会に1点が付けられております。</p> <p>次に、行政区の同意のある2事業の結果ですが、1位に東山行政区、2位に山伏行政区となっております。こちらについては審査項目において1点がありませんでした。</p>
	加藤会長	<p>ではまず、行政区の同意のない事業の1位 ART LAB(BLUE+)について協議をお願いします。</p> <p>【ART LAB(BLUE+) 協議】</p> <p>【ART LAB(BLUE+) 結果】</p> <p>展示した作品を今後別の用途で活用し、資金調達の一つの手段とすることを検討してみてもどうか。</p> <p>次に、みどりっこサポーターについて協議をお願いします。</p>

<p>閉会</p>	<p>山田課長</p>	<p>【みどりっこサポーター 協議】</p> <p>【みどりっこサポーター 結果】 補助終了後も継続して事業を実施できるよう、運営体制を整備していくこと。</p> <p>次に、みよしの自然環境を守る会について協議をお願いします。</p> <p>【みよしの自然環境を守る会 協議】</p> <p>【みよしの自然環境を守る会 結果】 補助終了後も継続的に事業が実施できるよう資金計画を立てるとともに、より公益的な事業を展開できるよう、事業計画の見直しを毎年度行うこと。また、こうした点について、がんばる地域応援補助事業報告会において報告すること。</p> <p>次に、みよし市郷土史研究会について1点がついておりますので、協議をお願いします。</p> <p>【みよし市郷土史研究会 協議】</p> <p>【みよし市郷土史研究会 結果】 地域の声を反映した手引きの作成に努めて事業を実施すること。また、作成した手引きをどのように活用していくのか十分検討し、その進捗状況についてがんばる地域応援補助事業報告会で報告すること。</p> <p>次に、行政区の同意のある2事業について協議をいたします。まず、1位の東山行政区から協議をお願いします。</p> <p>【東山行政区 協議】</p> <p>【東山行政区 結果】 土地所有者との合意形成を図ること。</p> <p>次に、2位の山伏行政区について協議をお願いします。</p> <p>【山伏行政区 協議】</p> <p>【山伏行政区 結果】 運営側の体制を整えながら事業を実施すること。</p> <p>慎重審議をいただき、ありがとうございました。委員の皆さまに協議いただきました結果を踏まえ、6事業すべてを採択といたします。今回の結果を各団体へ通知し、採択された団体には、事業実施に向けた準備をしていただきます。</p> <p>また、平成30年度及び令和元年度に採択いたしました3団体については、今後の活動に期待をし、今年度採択いたしました事業と</p>
-----------	-------------	--

		<p>共に、支援をしていきたいと思ひます。</p> <p>なお、委員の皆様におかれましては、令和4年3月31日がみよし市がんばる地域応援補助事業審査会委員の任期となっております。引き続き来年度もよろしくお願ひいたします。</p> <p>以上をもちまして、令和2年度みよし市がんばる地域応援補助事業審査会を終了いたします。 ありがとうございました。</p> <p>(散会)</p>
--	--	---